

障連協にゅーす

第 13 号

発行日 2008年11月10日
 編集 NPO法人
 旭川障害者連絡協議会
 発行者 峰木光春
 住所 旭川市宮前通東4155番地30
 旭川市障害者福祉センター
 「おびった」3F
 電話 0166-31-2226

第4回「おびったまつり」盛況に開催

と き：平成20年8月9日(土) 12:00～18:00
 ところ：旭川市障害者福祉センター「おびった」
 (旭川市宮前通東4155番地30)
 主催：NPO法人旭川障害者連絡協議会
 事業実施者：「第4回おびったまつり」実行委員会
 NPO法人旭川障害者連絡協議会

第4回「おびったまつり」が8月9日に開催されました。

今年も障害者福祉センター「おびった」の駐車場と公園に特設会場を作り、飲食販売と市内の障害者施設の物品販売、アトラクションが行われました。会場には3,000人近い人達が集まり大いに盛り上がりました。

特設舞台から吹奏楽の軽やかな音色が響き渡るなか出店ブースは多くの人々の賑わいに包まれました。ミニSLコーナーからは楽しげな歓声がわき、綿アメや餅つき、ヨーヨーコーナーも終始多くの子供たちの人気の場になりました。

飲食販売コーナーも盛況で焼肉や焼ソバは祭り中盤から品切れ状態になり、スタッフが買い物に走る場面もありました。各作業所の物品販売もお目当ての製品から売れていきました。

障害者福祉センター内のロビーに展示された市内の障害者団体や作業所の活動紹介パネルにも関心が集まり見学の問い合わせもありました。

アトラクション会場では旭川市消防音楽隊、北都中学吹奏楽部、ねむのき保育園太鼓、忠和飛翔太鼓、ピアドラゴンのよさこい、秀光会の旭川音頭、クリスタルオブジョイのゴスペル、美山瑛子歌謡ショー、カラオケタイムが披露されました。演奏や歌声、踊りに大きな拍手と声援が寄せられました。盆踊りは大きな輪ができ盛り上がりました。

ことしも多くの市民のみなさんとボランティアのみなさんの協力で「おびったまつり」が成功裡に終わりました。前売り券の普及やポスターの掲示にも多くの団体や個人の方にご協力いただきました。有難うございました。

『おびったまつり』が障害者と健常者の交流の場として、普段外出や人との交流の機会が少ない障害者や介護者が楽しめる行事として、来年もどうぞよろしく。



西川旭川市長のご挨拶



旭川市消防音楽隊



ねむのき保育園太鼓



ピアドラゴンのよさこい



クリスタルオブジョイのゴスペル

「おびったまつり」での署名活動を振り返って

旭川市愛育センターみどり学園父母の会
会長 林 砂織

旭川市愛育センターに「言語聴覚士」の配置を求めるため父母の会で署名活動をする事になり、旭川障害者連絡協議会をはじめ沢山の方のご賛同をいただきました。

「おびったまつり」の会場で署名活動をしてはとのご提案があり、父母等で署名活動をさせていただきました。慣れない呼びかけにもかかわらず、沢山の方が署名をしてくださり励ましのお声をいただきました。お陰様で約1,200名の署名を集めることができました。最終的には目標を大きく上回る16,032名の方に署名をいただき旭川市長にお渡しすることができました。沢山の皆さんの温かいご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

「言語聴覚士」とは、コミュニケーションに障害のある人に対してその原因の発音メカニズムについて考え、必要に応じて訓練、指導助言、支援を行う専門職です。



会場で署名活動に参加した3人 左端が林さん

就労促進の陳情書提出！

障連協では10月3日、旭川市及び市議会に対し障害者雇用促進の具体的事業で陳情書を提出した。雇用環境が厳しい中、旭川市に公共施設等管理業務の障害者雇用をいっそう高めるため、公園の管理や施設の清掃をはじめ、「おびった」内に障害者福祉に関する諸手続きの代行受付の窓口を設けて、障害者を雇用するよう陳情しました。



福祉保険部長へ提出する峰木理事長

旭川市障害者スポーツ教室のお知らせ

フライングディスク教室

開催日：平成21年1月25日(日)午後1時30分～4時

場 所：おびった体育館

参 加：無料

対 象：各種障害者手帳または、特定疾患医療受給者証をお持ちの方
講習内容：アキュラシーとディスタンス競技の講習指導をします。

「アキュラシー」は正確性を競う種目で、アキュラシーゴール(直径0.915mの輪)をめがけ10回投げて何回通過させたかを競います。

「ディスタンス」は投げたディスクの距離を競う種目です。



フライングディスク

風船バレー教室

開催日：平成21年2月15日(日)午後1時30分～4時

場 所：おびった体育館

参 加：無料

対 象：各種障害者手帳または、特定疾患医療受給者証をお持ちの方
講習内容：バレーボール用ボールの代わりに風船を使ってバレーボールにほど近いルールで行う球技の講習をします。



風船バレー

教室参加ご希望の方は、障連協事務局までご連絡下さい。 電話・FAX:31-2226 メール:shourenk@potato8.hokkai.net

平成20年度

旭川市障害者週間記念事業

日程

記念
事業

12月7日(日)

場所：『おびった』2F 体育館

時間：10:00～16:00まで

先着300名の方に記念品を贈呈致します。

基調
講演

テーマ
障害者福祉の文化化をめざして
～重症心身障害児(者)療育の実践から～

講師

重症心身障害児(者)施設

北海道療育園 園長 平元 東 医師



講演
手話落語

演目
笑って福祉を考える

落語家

林家とんでん平



- 記念事業のご案内 - (プログラム)

10:00～10:55 授産製品の販売

手話合唱 11:00～11:20 明成高等学校福祉エリアの生徒の皆さん

オープニング 11:20～11:30 開会宣言、主催・来賓挨拶

基調講演 11:30～12:30 重症心身障害児(者)施設
北海道療育園 園長 平元 東 医師
「障害者福祉の文化化をめざして」
～重症心身障害児(者)療育の実践から～

12:30～13:30 休憩

ピアノ演奏 13:30～14:00 山崎 理恵(車イスのピアニスト)

講演・手話落語 14:05～15:05 落語家 林家とんでん平
「笑って福祉を考える」

合唱 15:10～15:40 旭川混声合唱団

閉会 15:40～15:50 閉会挨拶



山崎 理恵



明成高等学校福祉エリアの生徒の皆さん

○作業所・施設授産製品の展示即売会

2階体育館 / 10:00～10:55

12:30～16:00

共同作業所作品展示即売会(1階ロビー)

日時: 11月29日(土)～12月5日(金)

加盟団体・作業所パネル展示(2階・3階)

日時: 12月2日(火)～12月9日(火)



旭川混声合唱団

平成20年度旭川市障害者スポーツ記録大会

と き：平成20年11月9日(日)午前10時
 ところ：旭川市障害者福祉センター「おびった」
 (旭川市宮前東4155番地30)
 主催：旭川市
 事業実施者：旭川市障害者球技大会実行委員会
 NPO法人旭川障害者連絡協議会

前日の雪も収まり、比較的暖かい天気恵まれた今回のスポーツ記録大会は、午前10時から開会式が始まりました。大会長挨拶に西川市長を予定していましたが公務のため欠席となり、代わって福祉保険部の宮森部長から大会挨拶を頂きました。

選手参加者は、体育館関係で159名、水泳部門で43名が参加となりました。ボランティア参加は、教育大学、福祉専門学校、明成高校から併せて25名、旭川障害者スポーツ協会から33名の方達が大会のお手伝いをして下さいました。

それぞれの参加人数は、卓球37名でリーグ戦の後、決勝トーナメントが生まれ、サウンドテーブルテニスのノーマスクは、12名でトーナメント戦、サウンドテーブルテニスのアイマスクは、4名でリーグ戦で行われました。フライングディスクは24名の参加の中から、ポッチャは23チームでトーナメントを行いました。水泳競技は全体で43名の参加でした。体育館競技の結果は以下の通りです。水泳に参加の皆さん全員に記録証が送られました。

競技結果

ポッチャの部 (3人1チーム編成)

優勝	佐藤 善則、斉藤 利春、石田 和江 (美景園Bチーム)
準優勝	小林 敬子、藤野 敏枝、大坪 光枝 (福祉旭川共有会Aチーム)
3位	高辻 秀行、山下 正幸、水野 雅明 (肢体協会Bチーム)



ポッチャ



水泳



卓球

水泳

競技種目	参加団体
自由形	25m 一般参加、ビスポ旭川、旭川Aフレンズ、あかしあ水泳サークル、いちもく旭川、エンジョイ水泳サークル、リハビリ友の会、ろうあ協会
	50m 一般参加、ビスポ旭川、旭川手をつなぐ育成会、あかしあ水泳サークル、さわやかサークル、いちもく旭川、エンジョイ水泳サークル、ろうあ協会
	100m 旭川Aフレンズ、あかしあ水泳サークル、いちもく旭川
背泳ぎ	25m 一般参加、ビスポ旭川、旭川Aフレンズ、あかしあ水泳サークル、さわやかサークル、エンジョイ水泳サークル
	50m 一般参加、ビスポ旭川、旭川手をつなぐ育成会、旭川Aフレンズ、あかしあ水泳サークル
平泳ぎ	25m 一般参加、あかしあ水泳サークル
	50m 一般参加、スポーツ協会、ビスポ旭川、旭川手をつなぐ育成会、あかしあ水泳サークル
ライタウ	25m 一般参加、ビスポ旭川、旭川Aフレンズ
ド個人	100m スポーツ協会、あかしあ水泳サークル

サウンドテーブルテニス ノーマスクの部

優勝	勝	矢田部 知子
準優勝	優勝	田中 倫子
3位	位	麻生 道弘

サウンドテーブルテニス アイマスクの部

優勝	勝	加藤 健二
準優勝	優勝	池田 康男
3位	位	新堀 清志

フライングディスクの部

優勝	勝	藤井 のぼる
準優勝	優勝	涌井 重幸
3位	位	渋谷 直樹

卓球 一般の部

優勝	勝	池田 博道
準優勝	優勝	加藤 祥高
3位	位	秋山 喜民

サークル紹介

旭川市内の作業所巡りの特集が終わり、今回から新しい連載記事「サークル紹介」が始まります。「おびった」を利用しているスポーツや文化のサークルやお仲間を毎号紹介していきます。どうぞよろしく！

「マーメイドキッズ」

「おびった」のプールは多くの団体が利用していますが、今回は「マーメイドキッズ」について代表の高橋耕三さんにお話を伺いました。

マーメイドキッズは、障害（主に知的、発達障害）のある子どもに水泳をさせたいとお母さん達が、健全児を指導している先生にお願いしたことがきっかけで、平成6年7月に発足しました。

はじめは東川町のB & G海洋センタープールを利用していましたが、平成8年に近文市民ふれあいセンターに場所を移し、現在は「おびった」の水浴訓練室を利用して活動しています。

毎週水曜日の3時から6時までと土曜日の5時から6時までを練習日としています。

会員は小学生から高校生までの39名で、14名の先生方が指導に当たっています。

水泳を通じて、心身の発達をはかり療育を進めていければとの思いではじまった会も、今ではすっかり大所帯になってしまい、入会を希望してもなかなかすぐには入れない状況です。中には1年以上も待つてやっと入れたという子どもさんもいました。

また、活動を続けていく上で、指導者やボランティ

アの協力はどうしても必要です。特に会員の7割が男の子ともさんということもあり、ぜひ男性の方に手伝ってほしいとのことでした。

「おびった」にもボランティア募集のポスターが貼ってあります。

マーメイドキッズは、発足してすぐに、北海道ハンディキャップ水泳連絡協議会に加入して、毎年開かれる大会に参加しています。今年は釧路大会に14名が出場しました。

子ども達はみんなプールが大好きで、練習の時の楽しみにしています。これからも親子、指導者やボランティアの皆さんと一緒に楽しく水泳を続けていきたいです。



マーメイドキッズ

車椅子カーリング メンバー募集！

冬場の体力アップと余暇に車椅子カーリングをしませんか？

男女問わず障害者メンバーは歩行障害がある方！

健全者メンバーも同時募集、カーリング経験者歓迎！

現在、障害者メンバーは、男性3名、女性1名です。

公式戦では1チーム5名で女性が2名以上の登録が必要です。現在女性メンバーが足りません。

車椅子カーリングの練習は、11月から3月は妹背牛カーリングホールで、4月から10月は旭川市障害者福祉センター「おびった」の体育館で行っています。

現在障害者メンバーは4人、健全者メンバー4人で活動しています。

昨年、日本車椅子カーリング協会ができ、長野、軽井沢、東京、さいたま、北見にチームが出来ました。来年3月に青森で全日本選手権が開催されます。メンバーが増えれば旭川も出場できそうです。健全者、障害者が一緒に参加できるパリアフリーカーリングの全国大会もあります。

ぜひ一緒に参加しましょう！

連絡先 0166-34-6018 藤中洋子 090-8630-9359 高橋正樹



